

## 「やまぐち型地域連携教育」の 推進について



### 山口県教育委員会



1

### 子どもを取り巻く社会環境

少子高齢化、核家族化、地域住民同士のつながりの希薄化、高度情報化の進展など社会環境が大きく変化する中で、**子どもの育ち**に関する様々な課題が、指摘されています。

2

## 学校、家庭、地域の連携協力の必要性

子どもたちの豊かで健やかな成長

学校や子どもたちが抱える課題解決



学校・家庭・地域それぞれの役割を果たしつつ社会総がかりでの教育の実現が不可欠



子どもたちの「生きる力」

3

## 新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方について

### 中央教育審議会 答申 (H27. 12. 21)

○全ての公立学校において、地域の方や保護者等が学校運営に参画する仕組みとして、**コミュニティ・スクール**をめざすべきである。

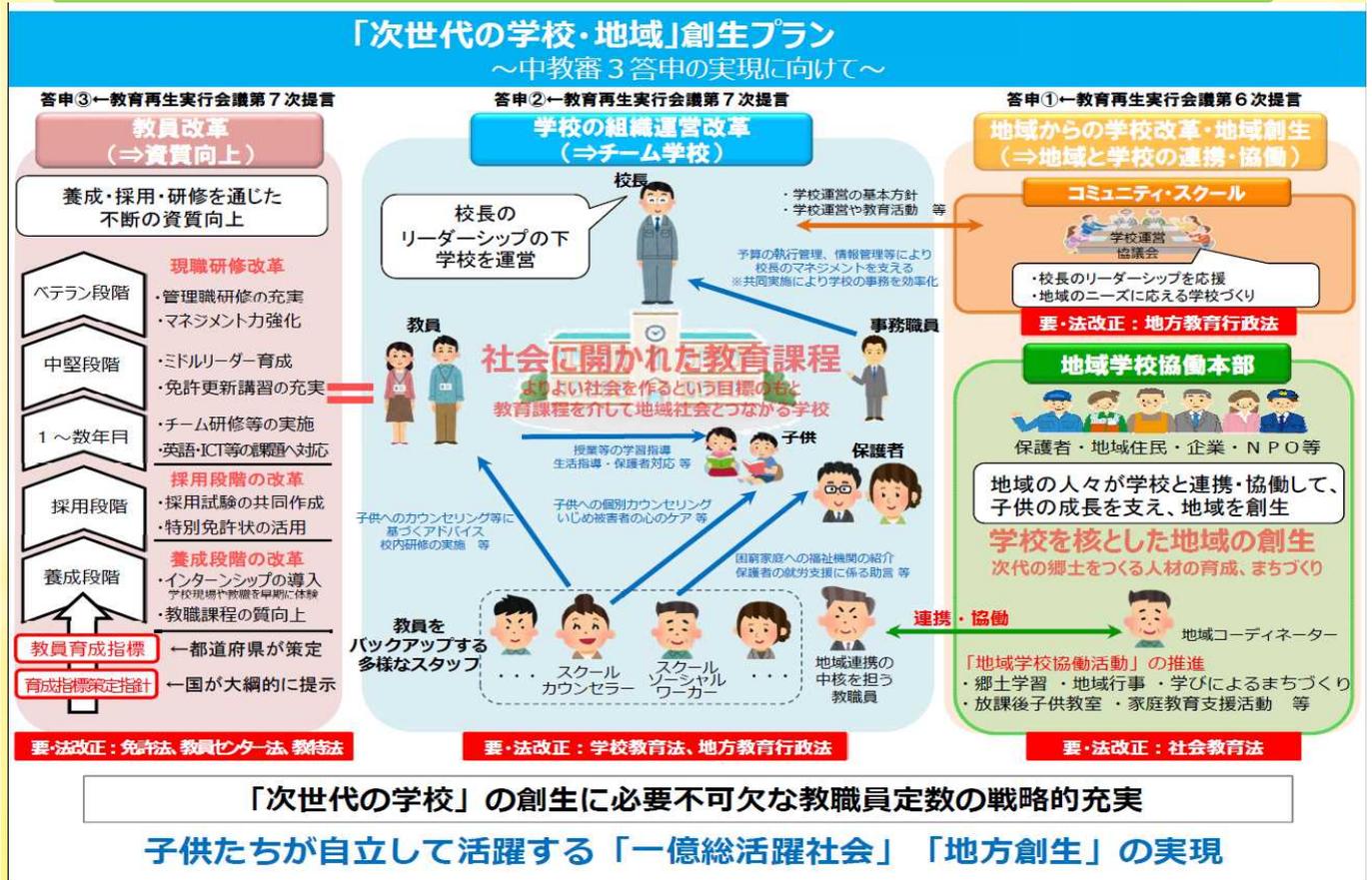
○全小・中学校区において、地域における学校との協働体制として、新たに「**地域学校協働本部**」の構築をめざすべきである。

○現状の様々な課題を乗り越えて行くために、「学校と地域」が**パートナー**として相互に連携・協働し、主体性を持った社会の**担い手**を育成する。

○大人も子どもも**学び続ける生涯学習社会**やあらゆる世代が一体となった**地域の活性化、地方創生の実現**をめざす。

4

# 「次世代の学校・地域」創生プラン ～学校と地域の一体改革による地域創生～について



## 第38回教育再生実行会議の開催 (H28. 10. 28)

### ■方向性

#### 1 新たなテーマ

##### 1 学校・家庭・地域の役割分担と教育力の充実について

- (1)学校・家庭・地域の役割分担の明確化と家庭や地域の教育力の向上について
- (2)学校現場の教育力を強化するための教師の働き方・業務の在り方とサポート体制について

##### 2 子どもたちの自己肯定感が低い現状を改善するための環境づくりについて

- (1)子供たちの自己肯定感が諸外国に比べて低い現状の分析と改善方策について
- (2)子供たちが自信をもって成長し、よりよい社会の担い手となるための環境づくりについて

#### 2 これまでの提言のフォローアップ

# 元気創出やまぐち！ 未来開拓チャレンジプラン

## Ⅲ 人材活力創造戦略

### 10 次代を拓く教育充実プロジェクト 重点施策36

社会総がかりによる「**地域教育力日本一**」  
の取組の推進

#### 〔施策の方向〕

- 「**コミュニティ・スクール**」で子どもも大人もイキイキとする地域にやさしい学校づくり
- 「**地域協育ネット**」による日本一の「学校、家庭、地域の温かい絆づくり」の推進

7

## 山口県教育振興基本計画

### 未来を拓く たくましい「やまぐちっ子」の育成

3つの  
施策の柱

- 1 知・徳・体の調和のとれた教育の推進
- 2 質の高い教育環境づくりの推進
- 3 生涯にわたる県民総参加の教育の推進

重点化

### 10の緊急・重点プロジェクト

#### 1 地域ぐるみの教育推進プロジェクト

- 「**コミュニティ・スクール**」や「**地域協育ネット**」の充実（一体的に推進）
- 学校・家庭・地域が連携・協働して次代を担う子どもの育成**

8

# 山口県の地域連携教育の歩み

年度	10	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
山口県	山口県教育ビジョン (H10.3 策定) H10~24 (15 年間)							山口県教育振興基本計画 H25~29 (5 年間) 改定教育振興基本計画				
国	教育振興基本計画							第2期教育振興基本計画				

コミュニティ・  
スクールの推進

H17~

地域協育ネットの推進

H23~

「やまぐち型地域連携教育」の推進

H27  
~

**H28. 4. 1 県内の全ての市町立小・中学校が  
コミュニティ・スクールに指定**

9

## 山口県のめざす「コミュニティ・スクール」3つの機能

**学校運営**

— 学校運営の質の向上

**学校支援**

— 学校教育の質の向上

**地域貢献**

— 学校を核とした  
人づくり・地域づくり

## 山口県の「めざす学校像」

- ☆ 地域に開かれた学校
- ☆ 地域づくりに貢献できる学校
- ☆ 地域の人々の拠り所となる学校

10

## 山口県のめざす「コミュニティ・スクール」3つの機能～学校運営～

### 学校運営 – 学校運営の質の向上

学校運営協議会の主な役割

- 学校運営基本方針の承認
- 学校運営に関する意見
- 教職員の任用に関する意見

(「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第47条の5)

- 学校を開き、課題解決に地域と一緒に取り組む。
- 学校運営協議会において学校評価を効果的に活用し、学校運営の改善を図る。
- 学校運営協議会委員の参画による授業参観や評価により、教職員の人材育成を行う



11

## 山口県のめざす「コミュニティ・スクール」3つの機能～学校支援～

### 学校支援 – 学校教育の質の向上

- 学校・家庭・地域で学校課題や目標等を共有し、教育支援活動を充実させる。
- 地域のネットワークを生かし、より多くの地域住民や保護者の参画による教育支援活動を展開し、子どもの豊かな体験や学びにつなげる。
- 学校の様々な活動を地域のボランティアが支援することで、教員が子どもと向き合う時間の確保につなげる。

#### 【取組例】

- ・ゲストティーチャー
- ・学習補助
- ・安心安全見守り隊
- ・学校環境整備 など



12

## 山口県のめざす「コミュニティ・スクール」3つの機能 ～地域貢献～

### 地域貢献 – 学校を核とした、人づくり・地域づくり

- 子どもが地域行事やボランティア活動に参加することにより、地域の大人とふれあう機会や多様な経験をする機会を増やす。
- 学校という場を地域住民の経験や学習の成果を生かす場、大人の学びの場にしていく。
- 学校という場が、地域住民のよりどころとなり、大人同士の絆を深めていく。



#### 【取組例】

- ・地域の方との早朝ジョギング
- ・児童生徒によるボランティア活動や地域行事等への参加
- ・教養講座の開催
- ・地域交流室(スペース)の設置 など



13

## 「地域協育ネット」とは

### おおむね中学校区をひとまとまりとした

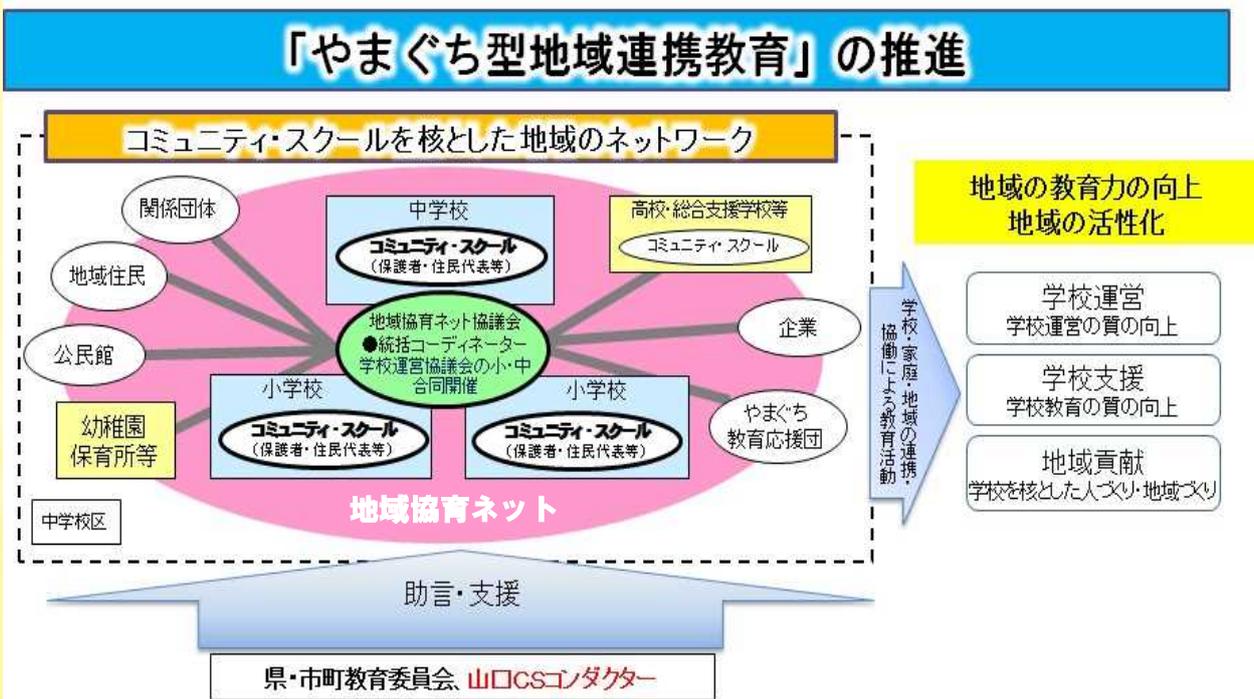
- 子どもたちの健やかな育ちを目的とした
- 幼保・小・中・高のつながりのある
- 学校や保護者、地域の人々が連携した

子どもたちの15年間の育ちを地域ぐるみで見守り、支援するための仕組み

14

# 「やまぐち型地域連携教育」について

## 「やまぐち型地域連携教育」のイメージ図



15

## 推進に向けた県教育委員会の取組

- 推進の方向性の明示
- 市町教育委員会との連携強化
- 学校教育と社会教育が連携した施策の展開



- ① 全県的な推進体制の構築
- ② 研修会の実施
- ③ 推進の核となる人材の配置・養成
- ④ 好事例の普及・啓発
- ⑤ 熟議の場づくり支援
- ⑥ 学校教育と社会教育の連携体制の構築
- ⑦ 県立学校へのコミュニティ・スクールの導入
- ⑧ 幼稚園を核とした地域との連携充実に関する調査研究

16

## 推進に向けた県教育委員会の取組

### ①全県的な推進体制の強化

コミュニティ・スクール

#### 山口県コミュニティ・スクール推進協議会の開催

- ・ 県の取組方針や課題等について協議 (年2回)
- ・ 各市町コミュニティ・スクール推進協議会の代表、有識者等

地域協育ネット

#### 山口県「学校・家庭・地域の温かい絆づくり」推進会議の開催

- ・ 県の取組方針や課題等について協議 (年2回)
- ・ 社会教育関係団体の代表、有識者等

合同開催へ

17

## 推進に向けた県教育委員会の取組

### ②研修会の実施

#### やまぐちコミュニティ・スクール推進フェスティバルの開催

- ・ 12月17日(土) 周南市文化会館

#### やまぐち地域連携教育の集いの開催

- 8月23日(火) ラポールゆや
- 10月7日(金) 和木町文化会館
- 10月31日(月) 防府市立大道小学校
- 11月5日(土) 周防大島町大島文化センター
- 11月28日(月) 不二輸送機ホール
- 11月29日(火) 周南市学び・交流プラザ
- 12月3日(土) 下関市教育センター

総計 約1600人  
参加



18

## 推進に向けた県教育委員会の取組

### ③ 推進の核となる人材の配置・養成

#### 山口CSコンダクターの配置

H27：13市⇒H28：全19市町

- 県内19市町の教育委員会に配置し、モデル中学校区を中心に各コミュニティ・スクールの取組の充実、学校運営協議会の合同開催による小中連携の取組の充実などを推進するために、各学校を訪問し、助言・支援等を行う。
- コミュニティ・スクールに関する理解と経験をもつ退職校長等を配置

#### 統括コーディネーターの中学校区への配置促進

#### コーディネーター・家庭教育アドバイザーの養成

- コーディネーターの心得、企画運営の総合的なスキル等（年8回）
- コーディネーターステップアップ講座（年4回）
- 家庭教育支援の実際、コミュニケーションスキル等（年8回）
- 家庭教育アドバイザーステップアップ講座（年4回）

19

## 推進に向けた県教育委員会の取組

### ④ 好事例の普及・啓発

#### PR用DVDの作成・配付

- ・「やまぐち型地域連携教育」の取組の紹介

#### 実践事例集の作成・配付

- ・コミュニティ・スクールや地域協育ネットの取組の紹介

#### 広報番組を活用した情報発信

- ・「はつらつ山口っ子」（15分）による取組の紹介（年10回放映）



### ⑤ 熟議の場づくり支援

#### 「熟議サポート事業」の推進

- ・学校運営協議会や地域協育ネット協議会等における熟議をサポート



20

## 推進に向けた県教育委員会の取組

### ⑥ 学校教育と社会教育の連携体制の構築

#### 県教育委員会の体制強化

義務教育課と社会教育・文化財課の各担当者による連携  
(～H27)



「やまぐち型地域連携教育推進班」の設置 (H28～)  
・義務教育課、社会教育・文化財課、教育政策課の連携強化

#### コミュニティ・スクールと地域協育ネットの一体的な推進

コミュニティ・スクール及び地域協育ネット担当者及び  
山口CSコンダクターの合同会議 (年3回)

21

## 推進に向けた県教育委員会の取組

### ⑦ 県立学校へのコミュニティ・スクールの導入

#### 県立高校3校にコミュニティ・スクールを導入 (H28.4.1)

- ・地域と連携し、地域から信頼される学校づくりの一層の推進
- ・地域の教育力を積極的に活用しながら、学校・家庭・地域が一体となった、教育活動の多様化とその質の向上

#### 特別支援学校2校にコミュニティ・スクールを導入 (H28.9.1) 平成30年度末までに、全ての特別支援学校に導入

- ・共生社会の形成をめざした、特別支援学校を核としたインクルーシブ教育システムの構築
- ・学校が地域住民や、医療、福祉、労働等の関係機関と連携を一層強化

22

# 平成28年度 大津緑洋高等学校 チャレンジ目標

## 地域に贈ろう「ありがとう」、 地域からの「ありがとう」

地域貢献活動を行うことで地域の人々からの学校への信頼を高め、さらに生徒自身が地域社会への関心を持ち、社会貢献への意識を培う機会とする。

### ◇ 地元企業と大津緑洋高校生とのコラボによる商品開発 (平成28年度)

- ・ 高校生ならではの発想力で、革新的な商品アイデアを考案する。



## 美祢青嶺高等学校における コミュニティ・スクール

- ・ 美祢市内で唯一の公立高校として、学校をより活性化
- ・ 地域の期待やニーズに応える学校づくり
- ・ 積極的に地域に出て、地域へ貢献する活動
- ・ 学校のよさを地域へ発信



ふるーれい

### 小学校との連携

#### 小学校において工業作品を展示



### 中学校との連携

#### 秋吉台「火道切り」



地域の教育力を  
活用した活動



ソーラーボート製作  
太陽光パネルの支援

地域貢献



高齢者宅清掃活動

# 山口県立下関総合支援学校



さまざまなフィールドでコミスクに取り組んでいます!!

## 推進に向けた県教育委員会の取組

### ⑧幼稚園を核とした地域との連携充実にに関する調査研究

＜研究テーマ＞ 幼稚園における「やまぐち型地域連携教育」の推進  
～幼児教育長期研修を活用した地域連携教育を通して～

モデル地域＜周南地域【周南市立桜田幼稚園、周南市立戸田小学校】＞

#### ○本年度の連携の経過

- ・5年生との交流...年間を通して
- ・夏休みの幼稚園見学...幼稚園夏季休業中の自由登園日を利用して
- ・2年生との交流...2学期「おもちゃランド」（予定）
- ・1年生との交流...3学期「昔の遊び体験」「給食試食会」（予定）

#### ○今後の取組

- ・地域を含めた連携による体験活動  
（例）4月（5月）「アユの放流イベント」
- ・幼稚園・小学校の「つながり」を考えた活動  
（例）幼稚園が小学校の施設を利用
  - ・小学校の図書室を利用して、本を借りる。
  - ・小学校の家庭科室を利用して、料理教室をする。
  - ・幼稚園が参観日の際の駐車場として、小学校の運動場を利用する
- ・その他  
（例）学校だより、園だよりの交換 等



だれもが行きやすい学校・行ってみたくなる学校づくりに向けて

～地域の担い手である子どもたちの生きる力の育成のために～  
～学校を核とした地域社会の活性化(まちづくり)のために～

活動に関わる地域住民

- 校長退職
- 自治会
- NPO法人
- 老人クラブ
- 民生委員児童委員
- 支援チーム
- 家庭教育協議会
- 社会福祉協会
- スポーツ団体
- 企業
- 利用団体
- 公民館等
- 地域の方々
- 様々な

地域からのアプローチ

学校からのアプローチ

調整

社会教育主事等

コーディネーター

やまぐちコミュニティ・スクール (A中学校)

管理職・地域連携担当教職員等

学校運営の充実

学校という場を活用した取組

地域貢献

学校支援

子ども放課後教室

土曜日の教育活動

団体等の活動  
・〇歳児検診  
・子育て講座  
・いきいきサロン等

ちよつと立ち寄る縁側  
空き教室  
(CSルーム、サロン)  
図書室、農園...

団体等の会議

様々な作品展

公開講座  
教養講座

学校支援活動  
学習支援、環境整備、見守り活動...

多様な活動 継続的な活動 (より多くの地域住民の参画)

県教育委員会

市町教育委員会・山口CSコンダクター

具体的な取組 ①



地域の方、高校生、保護者、小中の教職員等約100名参加した熟議を実施した。また、他地域からも数名が参観した。

学校運営



参加者全員により、各グループから提案された取組を「実施」又は「検討」に種類分けし、今後の取組について共有した。

学校支援



地域の子育て支援サークルの協力を受け、乳幼児とその母親・父親が11月6・10・11日の3日間にわたって中学校に来校し、3年生が子育てについて学んだ。



希望者を対象に、毎週水曜日の放課後に開催し、地域のボランティアの方に、苦手なところやわからないところをマンツーマンで教えてもらっている。

## 具体的な取組 ②



地域貢献

CSプラン「ALTと語ろう」で教科書を購入し、英語を学んできた地域の方が、1年生の英語の授業に参加。生徒にとって生涯学習を意識させる良い機会となっている。



地域の世界遺産について、萩市世界文化遺産課や観光課等と連携し、現地学習等で学んだことをパンフレットにし、松陰神社にて観光客へ説明をしながら配付した。



地域貢献

中学生が、卒業した6つの小学校ごとにグループに分かれ地域の方と「地域とつながり思いやりのある子ども」をテーマに熟議を行い、自分たちができることを考え、発表した。



地域の子育て支援グループと連携し、毎週水曜日に視聴覚室を活用して、乳幼児や母親が気軽に集える場を設置。子育て支援、生徒・教職員とのふれあい・交流、講座等を実施した。

2

## 具体的な取組 ③



地域ぐるみの取組

中学校区地域協育ネット協議会の委員や学校教職員による「熟議」を行い、「めざす子ども像」について話し合った。



三つの小学校と中学校の教職員と学校運営協議会委員による熟議をもとに、「にこにこあいさつプラン」に取り組んでいる。中学生が校区の各小学校や人通りの多い交差点に立ち、地域の方と一緒に、あいさつ運動を行っている。



地域ぐるみの取組

大地震、津波を想定した小・中学校の合同の避難訓練（引き渡し訓練）に、地域の方が参加し、迎えに來れない保護者に代わって、地域ごとに児童及び生徒と一緒に下校した。（約1000人が参加）



地域の伝統芸能を学び、授業や運動会等での発表するとともに、地域の行事・文化を学んでいる。

3

## 具体的な取組 ④ <コミスクだより>

### 子どもと一緒に生涯学習

中学生と一緒にわくわく楽習スクールに参加しませんか？

～よみっこ倶楽部～



～無事力エル隊～



～まごころ届け隊～



～百人一首で遊ぼう～



～けん玉倶楽部～



～ベルマーク整理～



学校で生涯学習講座を「わくわく楽習スクール」として定期的に開催している。昼休みの時間帯から開催することで、子どもたちは、楽しく生涯学習を学び、地域の方と交流する良い機会となっている。

### 地域に発信

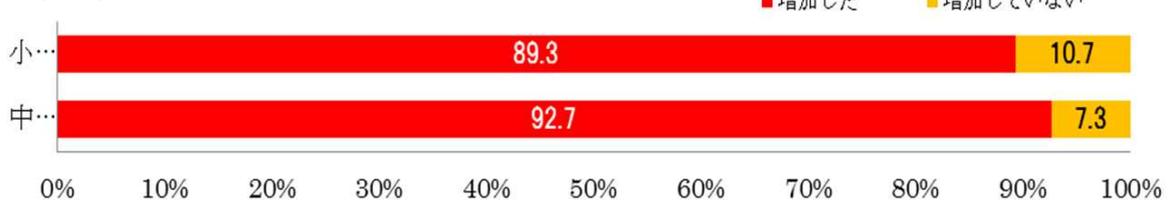


コミュニティ・スクール便りを漫画で作成し、学校運営協議会の仕組みや具体的な取組、学校支援ボランティアへの参加・協力など、読みやすくわかりやすい工夫をして作成・配布し、取組の周知を図っている。

## 「やまぐち型地域連携教育」の取組の成果 ①

### 地域の方の来校数の増加

来校数が増加した学校の割合 (H27.4月～H28.3月)



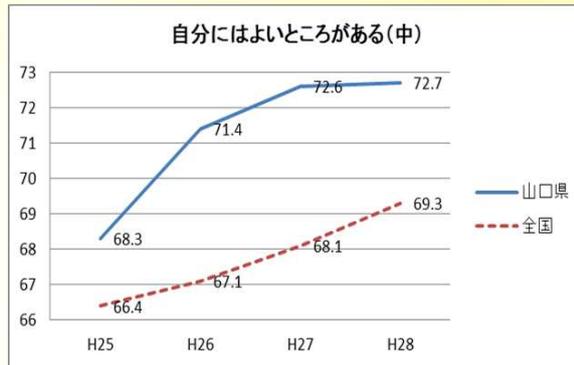
### 平成27年度の来校者のべ人数<概数>

- ・ 小学校 来校者数 1000人以上・・・160校(300校中)  
最大 約15000人
- ・ 中学校 来校者数 1000人以上・・・54校(151校中)  
最大 約4530人

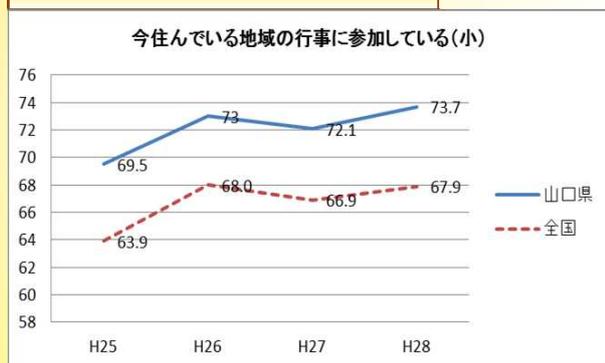
※上記の来校者数には、文化祭、運動会、見守り活動は除く

## 「やまぐち型地域連携教育」の取組の成果 ②

### 自己肯定感の高まり



### 郷土を愛する心の高まり



全国学力・学習状況調査 児童・生徒質問紙より

33

## 「やまぐち型地域連携教育」の取組の成果 ③

### 子どもの声

- 地域の優しさと温かさ、そして愛を感じた。 励まされ、勉強を頑張れる気がした。
- 地域の方と話をすることで、緊張せず知らない人にも挨拶ができるようになった。
- 地域の伝統文化をしっかりと引き継いでいきたい。
- 地域の一員として、自分たちにできることは積極的に行いたい。
- 職場体験学習で学んだことを生かして、将来、地域に貢献したい。

34

## 「やまぐち型地域連携教育」の取組の成果 ④

### 子どもの声 (美祢市立秋芳中学校生徒の生涯学習のまちづくり啓発作文より一部抜粋)

「中学生の一生懸命な姿に元気をもらったよ」という言葉を聞き、夏祭りを通して地域の方々とより深く関わることができたと、僕はうれしく感じました。

挨拶運動を通して、いろいろな人々と挨拶を交わすなかで、自分も相手も笑顔になり、自然と気持ちがあほぐれていくのを感じました。地域に温かく受け入れられたことで、僕は元気をもらえたのです。

この二つの経験から、僕は地域の方々に見守られ、地域の一員として生きているのだということを実感しました。そして、地域が今よりもっと元気になるために何かできることはないだろうかと考えるようになりました。

「まちづくりは、人づくり」という言葉があるそうです。美祢市を支えていく一員として、まずは自分自身がしっかりと地域について学んで成長し、この地域を愛していきたいと思います。そして、住民一人ひとりが地域のために尽くすことができるようなまちづくりをめざしていけたらと思います。

35

## 「やまぐち型地域連携教育」の取組の成果 ⑤

### 地域の方の声

- 学校が懸命に取り組んでいるのを知って、自分たちも役に立ちたいと思った。
- 学校の子どもたちのために頑張らねばという **責任が、生活の張りとなる。**
- 子どものためと思ってやっていることは、**実は自分のためになっていると感**じることがある。
- 子どもたちが、通学路で出会ったときに、自分のことや学校の様子を話してくれるようになりうれしい。
- 子どもたちは、大人と接することで信頼感や幅広い考え、柔軟性を身につけていくと思う。**地域が子どもを育てている**と感じる場面が多くある。
- 生徒たちが地域で活躍してくれることで、**地域が活性化**する。

36

## 「やまぐち型地域連携教育」の取組の成果 ⑥

### 保護者の声

- 補充学習に参加して、地域の方に教えていただくことにより、子どもの勉強に対する構え、姿勢が大きく変わった。
- 子どもが地域の方にお世話になったことを嬉しそうに話している。
- いろいろな方と関わる中で、子どもたちが地域のことを考え、主体的に地域に関わろうとしている。
- 子どもを介して地域の良さを再発見できた。
- 同じ地域同士での縦のつながりが深まった。
- 子どもが地域の方々のおかげで育っていることを強く感じる。
- PTA会長として、地域の方の思いや願いに触れることができ有意義だった。保護者も頑張らなければならない。

37

## 「やまぐち型地域連携教育」の取組の成果 ⑦

### 先生の声

- 生徒の気持ちや和やかなものになった。落ち着いてきている。
- 子どもが変わる、学校が変わる、地域が変わるのが目に見えて表れるので、やりがいを感じる。
- 地域の方に授業支援をしていただくことで、授業の活動の幅が広がる。安心できる。
- 会議で話すことで、地域の方の学校への思いがわかった。（同じ思いだということがわかった）
- もう少し、学校の敷居を低くして、多くの人に学校に来てほしい。
- 地域の方から感謝の言葉を聞いた時に、応援していただいたことをとてもうれしく感じる。

38

# 「やまぐち型地域連携教育」のめざす方向性

社会総がかりによる「地域教育力日本一」の取組の推進

**学校 = 日常的に地域の方、保護者が集う場**

家庭、地域と連携・協働した学校教育の充実  
 保育所・幼稚園 小・中学校 高等学校 特別支援学校等の連携

関係機関の連携や  
 地域の協力による  
 家庭教育支援の充実

休日や放課後の  
 子どもの居場所づく  
 り体験活動の充実

県内のどこでも、  
 安心して子育てが  
 できる  
 子育て環境の充実

子どもの安心感  
 自己肯定感  
 郷土愛の高まり

子どもの積極的な  
 ボランティア活動や  
 地域行事への参加

子どもがふるさとに  
 誇りや愛着を感じて  
 いる  
 地域の担い手の育成

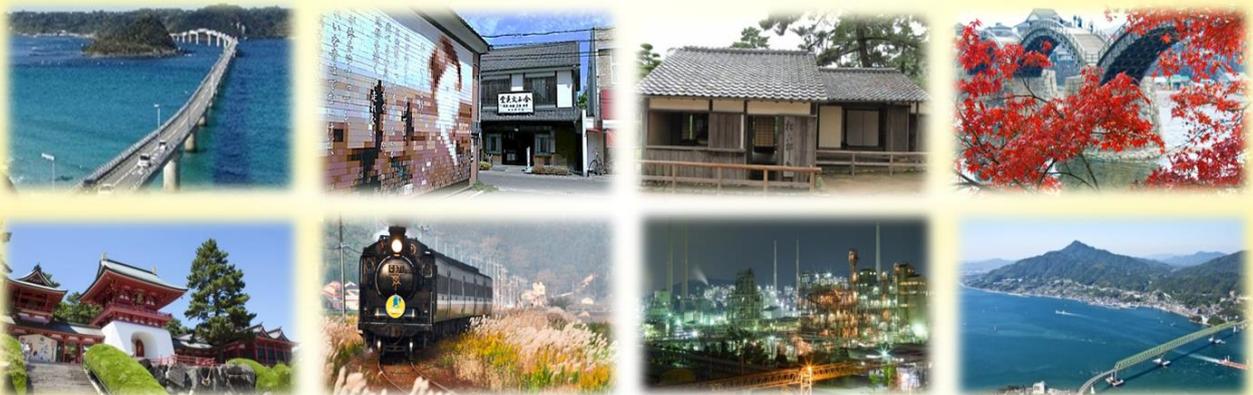
大人の自己有用感の高  
 まり  
 大人同士の絆の深まり

地域課題を協議し  
 地域課題の解決に  
 向けた自主的な活動

支え合い・助け合う  
 温かい地域の絆がある  
 地域コミュニティの創造

「活力みなぎる山口県」の実現

ご清聴ありがとうございました。



山口県教育委員会